

No. **32**  
**たかの博幸**  
 連絡先／大分市田尻南2丁目3-17  
 TEL 586-1156 FAX 586-1186  
**市政れぽーと**



**残暑お見舞い申し上げます**

このたび、全国市議会議長会から永年在職議員として、10年表彰をいただきました。これまで決して平坦な道のりではありませんでしたが、たくさんの方からご支援をいただいたことで今回の表彰となりました。

今回の10年表彰を機に初心を忘れることなく、社会的に弱い立場の人たちが安心して暮らせる社会をめざしてがんばってまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻をお願いします。



**たかの質問**

公共交通不便地域の解消に向けて、今後どのように取り組んでいくのか

**都市計画部長 答弁**

現在、新コミュニティ交通実証実験を実験中の3地区では、本年5月より、これらの利用状況をもとに、運行形態などの課題について、地元住民と意見交換を開催している。ご意見や利用状況などをもとに、「買物利用者や通院利用者の利用時間への対応」や「スクールバス機能を取り込むことによる児童生徒との相乗りによるコミュニティの醸成」、さらに、「これまでの最寄のバス停から、生活や交通の拠点となるバス停に変更することによる、利便性向上や公共交通の利用促進」などを図ることにより、高齢者の増加や自家用車による移動がかなわない住民の多様なニーズに沿った、「新たな交通体系の構築」をめざしたい。



一般質問 7/11

**たかの質問**

太陽光発電の補助事業に対する基本的な考えは

**環境部長 答弁**

太陽光発電の補助事業については、自然エネルギーの利用を促進させる有効なインセンティブになると認識しており、他都市の先進事例を調査する中で、助成制度を新たに創設することなどの検討を進めたいと考えています。

**たかの質問**

「生ごみ処理容器貸与事業」「生ごみ処理機器購入補助事業」「段ボールコンポスト事業」の実施により、生ゴミがどれだけ減量できたのか。また、経費がどれだけ削減できたのか

**環境部長 答弁**

本市における1世帯あたりの生ゴミ排出量から推計すると、22年度までの減量効果の累計は、「生ごみ処理容器貸与事業」では、約21,300トン、「生ごみ処理機器購入補助事業」では、約5,400トン、「段ボールコンポスト事業」では、約140トンで合計約26,800トンが減量されたと推計している。  
 経費節減についてですが、減量効果の累計に「燃やせるごみ」の1トン当たりの処理費用を乗じて算定したところ、「生ごみ処理容器貸与事業」では、約9億4千9百万、「生ごみ処理機器購入補助事業」では、約2億4千7百万、「段ボールコンポスト事業」では、約7百万となり、合計約12億3百万が節減できたと推計している。

**たかのっ走る**

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <p><b>5月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3日 西寒多神社ふじまつり大祭及び育木祭</li> <li>4日 西寒多神社少年相撲</li> <li>5日 大分市子ども条例ビラ配布</li> <li>9日 農業委員会植田・野津原地区審議会</li> <li>10日 臨時議会</li> <li>14日 大分工業PTA総会</li> <li>15日 大分市顕彰の日表彰式</li> <li>16日 連合議員懇談会総会</li> <li>18日 東植田校区社会福祉協議会総会</li> <li>20日 県内1周駅伝競走大会大分市選手団結団壮行式<br/>議会活性化推進会議</li> <li>24日 植田地区老人クラブ連合会総会</li> <li>25~27日 社会民主クラブ視察（四日市市、稚内市）</li> <li>28日 大分県立学校事務職員組合定期大会</li> <li>30日 ななせの火群まつり振興会総会</li> </ul> | <p><b>6月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3日 議会活性化推進会議</li> <li>4日 社会福祉事業団分會大会</li> <li>8日 農業委員会植田・野津原地区審議会</li> <li>9日 農業委員会農地部会</li> <li>17日 議会活性化推進会議、農業委員会だより編集委員会</li> <li>21日 優良建設工事表彰式</li> <li>22日 農業委員会植田地区現地調査</li> <li>23日 植田地区社会福祉協議会総会</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>24日 高教組定期大会</li> <li>26日 社民党大分県連合定期大会</li> <li>30日 議会活性化推進会議</li> </ul> <p><b>7月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>16日 内田淳一さんをねぎらう会</li> <li>22日 議会活性化推進会議</li> <li>23日 部落解放共闘「夏期学習会」<br/>福島原発に学ぶ学習会</li> <li>26~28日 総務常任委員会視察（藤沢市、金沢市）</li> <li>30日 ななせの火群まつり開会式</li> </ul> <p><b>8月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日 総務常任委員会</li> <li>3日 九州各都市市議会議員野球大会（北九州市）</li> </ul> |
|--|--|---|



九州各都市市議会議員野球大会 8/3

**【編集後記】**

野球大会に備えて少し体を動かしようと思いジョギングをしたら、試合当日筋肉痛になった・・・

**6月議会（第2回定例会）**

第2回定例議会は、6月27日～7月15日までの日程で行われました。

**一般会計の補正予算 96億3000万円**

今回の補正予算は、市長選後の肉付け予算と言われ、96億3000万円の追加予算で、3月議会の予算と合わせ一般会計合計は、1621億7000万円となりました。

今回提案の新規事業等で主なものは次の通りです。

**◎大分市小児救急センター建設・・・9700万円**

今の小児科の夜間在宅当番医制は、開業医等が輪番で、その医院で診療していたので、市民には場所が分かりにくかった。今回、大分市大字宮崎にあるアルメイダ病院の隣りの県地域成人病検診センター内に、医療機器を設置し、小児科の救急医療施設とし、開業医等が輪番で担当します。来年4月より開業します。



県地域成人病検診センター

**◎発達障がい児巡回専門員派遣事業・・・250万円**

保育所や幼稚園を発達障がいに関する知識を持つ専門員が巡回し、早期発見・早期対応をするための助言をします。

**◎家庭的保育事業・・・430万円**

保育士等の資格を持つ方（保育ママ）の居宅で、少人数の保育を行い、待機児童の解消を図る。

**◎小中学校耐震化推進事業・・・41億6100万円（2014年までの全事業費）**

2014年度までに市内の全小中学校の校舎について、耐震化率100%にします。

**◎シンボルロード内飲料水兼用耐震性貯水槽等整備・・・1億2674万円（2年間）**

大規模地震に備え、駅南に整備予定のシンボルロード（幅員100m道路）内に飲料水兼用の耐震性貯水槽の設置、防災倉庫、マンホールトイレなどを整備します。



シンボルロード予定地

（駅の南側になります）

**◎大分駅高架下駐輪場整備・・・500万円（2014年まで）**

現在設置されている末広町、要町、駅南北口の駐輪場が高架化のため廃止されるので、高架下に駐輪場を確保します。

**◎下白木・田浦海岸線桜並木風景街道整備事業・・・4500万円**

下白木から田浦ビーチまでの山側の旧国道敷地に桜を約300本植栽します。

## ◎廃食用油回収事業・・・104冊

有価物集団回収運動の品目に廃食用油を加え、活動団体には1冊当たり10円の報償金を支給します。

## ◎自治会活動サポート事業・・・300冊

自治会や校区単位での地域リーダーの研修会などをサポートする等、自治会活動の支援をします。

## ◎大分市・長崎市共同観光PR事業・・・600冊

坂本龍馬が大分から長崎に向かったという史実をもとに、幕末の帆船「観光丸」の長崎港から西大分港までの航行と、両市の自然、食などを紹介する番組を制作する。



稚内市役所前にて

## ◎森林セラピー魅力創出事業・・・537冊

市が森林セラピー基地の認定を受けるため、霊山周辺地域で生理実験をします。

## ◎武漢美術館友好交流事業・1700冊(2014年度までの全額)

友好都市である中国武漢市美術館と本市の美術館の友好交流を実施し、互いの市の美術展を開催します。

## ◎大分市誕生100周年記念式典・・・1000万円

10月28日に文化会館で式典を行います。



稚内市の風力発電

## 一般議案

### ◎市常勤特別職と教育長の給料月額減額の条例

市長の任期中、市長や副市長や教育長の給料を減額（市長と副市長・15%、教育長・10%）する条例を制定しました。

### ◎東日本大震災に係る市税条例の一部改正（来年1月1日より）

住宅借入金等特別税額控除の適用を受ける住宅が、震災で滅失した場合でも、残りの期間でも引き続き税額控除を適用することができるようになります。

**意見書** 次の2つの意見書が採択され、関係機関に送付されました。

#### ①義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

全国同じ教育条件にするため、義務教育費を国庫負担する制度を堅持することを求めます。

※①は、社会民主クラブが提出

#### ②JR九州等に係る経営支援策等に関する意見書

JR九州や四国などの経営支援のために固定資産税等の減免を延長することを求めます。

## 代表質問

宮邊和弘議員が行いました。

今議会では、宮邊和弘議員が社民クラブを代表して、今後の市政・まちづくりや平和・環境等に対する市長の思いと取り組みについて、会派の思いを混ぜながら質問しました。



## 会派の視察

稚内市の太陽光発電と風力発電の状況を視察し、自然エネルギーの可能性を確認しました。



太陽光発電の視察